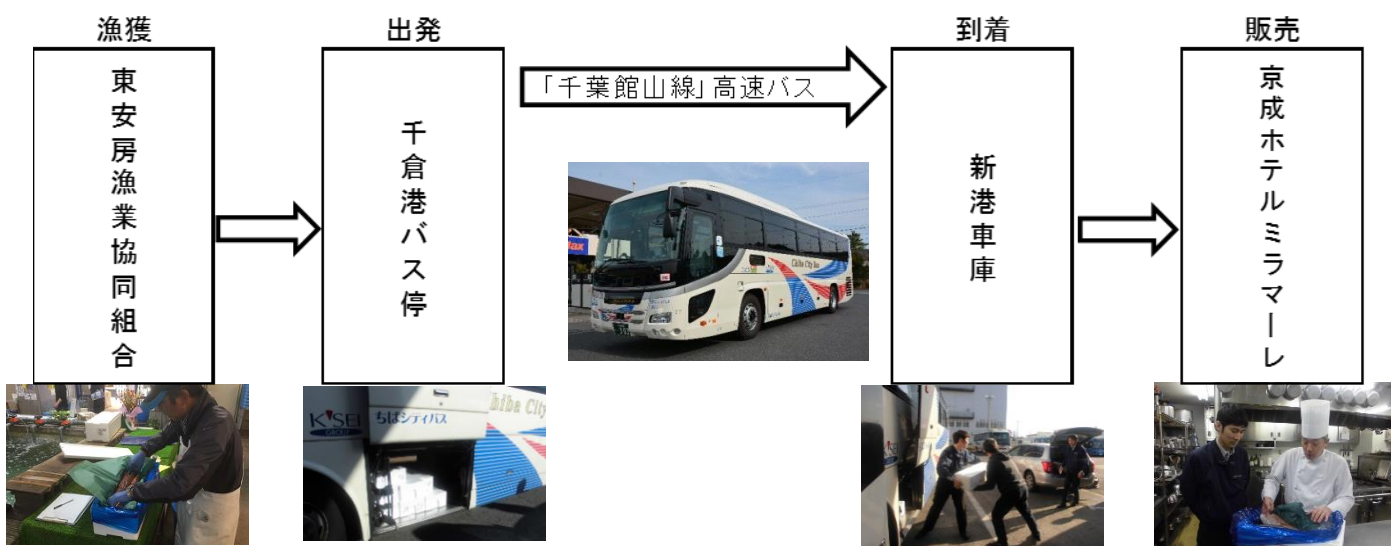


南房総の朝獲れ鮮魚を産地直送！
「貨客混載」高速バス運行開始
12月5日（火）より運行中

京成グループのちばシティバス(株)（本社：千葉県千葉市、社長：林田 暁）では、^{ひがしあわ}東安房漁業協同組合と連携し、南房総地区の鮮魚を高速バス「千葉館山線」を活用して、千葉市内へと輸送する「貨客混載」バスの運行を12月5日（火）から開始しました。

南房総市の朝獲れの鮮魚を、水揚げした当日に高速バスのトランクルームに積み込み、千葉市にある新港車庫まで輸送します。その後、千葉県漁業協同組合連合会の海産物直売所「海市場」をはじめ、京成ホテルミラマーレや千葉市内の飲食店などへ販売します。

運行初日（12月5日）の様子



「貨客混載」により輸送コストが抑えられるとともに、ちばシティバスの輸送ネットワークを活用し、需要先に産地直送をすることで、南房総で獲れた鮮魚の販路が拡がり「千産千消」による地域活性化に寄与するものと考えております。

ちばシティバスでは、「貨客混載」高速バスの運行などによる地域社会の発展に貢献しながら、今後もお客様へのサービス向上に努めて参ります。

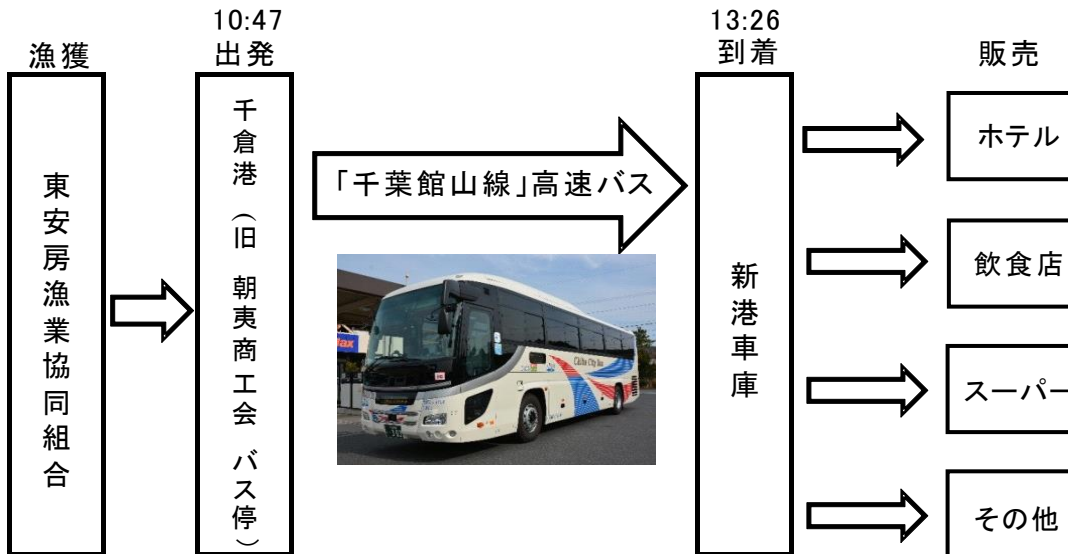
「貨客混載」高速バスの概要は次頁のとおりです。

「貨客混載」高速バスの運行について

1. 目的 高速バスを活用した「貨客混載」により、南房総地区で獲れた鮮魚を直送し、輸送コストを下げつつ、当日配送による販売を可能とする事で鮮魚の付加価値を高め、販路拡大に繋げる。

2. 運送開始日 2017年12月5日（火）

3. 運行内容



4. 輸送内容

東安房漁業協同組合（南房総市）で当日水揚げされた鮮魚を発泡スチロール箱に梱包し、ちばシティバスが運行する「千葉館山線」高速バスのトランクルームに積み込み、千葉市にある新港車庫まで輸送する。鮮魚は千葉県漁業協同組合連合会が引き取り、同連合会直売所「海市場」で販売するほか、京成グループの京成ホテルミラマーレなどの千葉市内の需要先（ホテル・飲食店・スーパー等）に販売する。

- ・輸送量：1便あたり発泡スチロール箱×10箱程度
- ・運行：1便／日、週2日程度（受注により変動）
- ・魚介類の一例：真鯛、ヤガラ、カツオ、アジ、スルメイカ、サザエなど

5. 配送元

名称：東安房漁業協同組合
 所在地：千葉県南房総市千倉町千田 1052-6
 電話：0470-43-8311
<http://jf-higashiawa.or.jp/>

以上